

特別活動研究会 会報10号

KAWASAKI 特活

学級活動 (1) (2) (3) 児童会活動 クラブ活動 学校行事

川崎市立小学校 特別活動研究会

検索



令和5年度 第4回 小教研授業研究会～特別活動～
令和5年11月15日 (木) 川崎市立土橋小学校

●土橋小学校の職員の皆さま、授業の準備や会場準備等、大変お世話になりました。

特別活動研究会 研究主題

夢や希望をもち、主体的に生きる力を育む特別活動

授業者 1年組 学級活動 (3)

題材「にこにこ くみ かがやくきょうしつ」

(イ 社会参画意識の醸成や働くことの意義の理解)



ねらい

これまでの清掃の様子について振り返り、清掃をするよ
さに気付き、自分に合っためあてを立てて実践できるようにする。

指導講評 特別活動研究会 副会長 川崎市立立母口小学校 教頭 大類 良知 先生

- 提示された校務員さんと6年生からのビデオレターが、どちらも意欲が高まる資料だった。
- 学活 (2) (3) の流れである、「つかむ・さぐる・みつける・きめる」の「きめる」の時間をしっかり確保し、自分のめあてを立てさせたい。



1年組 学級活動 (1)

議題「1年組のみんながにこにこ たのしい
うんどうかいをしよう」

ねらい クラスのみんながもっと仲良くなれる運動会の内容を話し合っ
て決められるようにする。

指導講評 特別活動研究会 会長 川崎市立王禅寺中央小学校 校長 小堤 紀子 先生

- 1年生なりに、話し合いのめあてを意識して発言していた。
- 教師がマネジメントをし、話し合いの焦点化をすることで、意見を集約していくことが期待される。

本誌 「KAWASAKI 特活」 (特別活動研究会 会報)

授業研究会や研究会の活動の様子を掲載しております。今年度は「特別活動研究会のクラスルーム」に掲載
をしています。昨年度までの会報は、本研究会のホームページに掲載しています。